

学校便り 9月号

令和3年9月1日発行

和歌山市立岡崎小学校

学校長 塩谷 通功

工夫しながらの取り組みを!

夏休みに入ると同時に開幕した東京オリンピック。連日の熱戦と日本選手団の活躍に熱狂した、そんな毎日でした。24日からは、パラリンピックが開催され、引き続き、目が離せない状況が続くそうです。

急遽、夏休みの延長が決まり、子供達・保護者や地域の皆様には、ご心配をおかけしています。

二学期は、一年の中で一番授業日が多い学期です。主な学校行事としては、10月に、県学習到達度調査(4・5年生)、青少年国際交流センター合宿(5年生)、12月には、修学旅行(6年生)を予定しています。この間に、遠足や各学年それぞれに出前授業や交流授業なども実施の予定です。

ただ、コロナの収束が見えず、油断できない状況に変わりはありません。子供たちの安全を第一に考え、学校としては、種々の対応を慎重に行っていきたいと考えていますので、引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

休み中、学校西側の非常階段の改修工事が行われ、美しくよみがえっています。今後、避難訓練等にも活用していきたいと思えます。また、職員室の拡張工事や新校舎建築が今後予定されております。工事期間中は、ご不便をおかけするかもしれませんが、ご理解とご協力よろしくお願いします。

学習指導要領が改訂され、子供の主体性を重視し、子供の立場で考え構成した教育活動を進めていくことがポイントとなっております。子供達が学習課題をもつ場面や課題を解決するための伝え合う場面で、いかに主体的に学ぶことができているかという点に注視しながら、種々の学習活動に取り組むことが求められています。子供達が前のめりになるほど夢中になるような学習活動を工夫することにより、子供達一人一人が生き生きと活躍し、成長することを願い、教職員一同全力で取り組んでいるところでありますので、引き続き、ご支援ご協力よろしくお願いたします。